



# アナログ（FXS）ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックのイネーブル化

この章では、リモート Cisco Unified Communications Manager サーバおよびローカル Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (Cisco Unified SRST) ルータで、Cisco 音声ゲートウェイのアナログ Foreign Exchange Station (FXS) ポートに接続されたアナログ エンドポイントのコール制御を行うシステムの順序を決定できるようにする方法について説明します。Cisco Unified SRST では、Cisco Unified Communications Manager のアナログ エンドポイントのみにフォールバックが提供されます。

## このモジュール内の機能情報の検索

ご使用の Cisco IOS ソフトウェア リリースが、この章で説明している機能の一部をサポートしていない場合があります。このマニュアル内に記載されている特定の機能のリンクにアクセスする場合、および各機能がサポートされているリリースのリストを参照する場合は、「[補足サービスの機能ロードマップ](#)」(P.13) を参照してください。

## プラットフォーム、および Cisco IOS ソフトウェア イメージの各サポート情報を検索するには

プラットフォームのサポートと、Cisco IOS および Catalyst OS ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスしてください。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

## 目次

- 「アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックのイネーブル化の前提条件」(P.58)
- 「アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックのイネーブル化に関する制約事項」(P.58)
- 「アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックをイネーブルにする方法」(P.59)
- 「参考資料」(P.61)

# アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックのイネーブル化の前提条件

## Cisco IOS ゲートウェイ

- Cisco 音声ゲートウェイの動作がセットアップおよび設定されていること。詳細については、シスコの該当する設定マニュアルを参照してください。
- Cisco 音声ゲートウェイで SCCP がイネーブルになっていること。詳しい設定手順については、「[音声ゲートウェイでの SCCP のイネーブル化](#)」(P.33) を参照してください。
- Cisco IOS 15.0(1)M よりも前の場合 : Cisco Unified Communications Manager がフォールバックモードのときに Cisco VG224 が再起動される場合など、必要に応じて Cisco Unified SRST でアナログ電話機を登録できるようにするには、Cisco 音声ゲートウェイの FXS ポートに接続され、Cisco Unified Communications Manager で登録されたアナログ電話機の DN に、音声ポート コンフィギュレーション モードで **station-id number** コマンドを使用して、Cisco VG224 で明示的に設定する必要があります。詳細については、『[Cisco IOS Voice Command Reference](#)』を参照してください。



(注) Cisco IOS Release 15.0(1)M 以降のリリースの場合 : アナログ電話機の電話番号が Cisco Unified Communications Manager に追加されたり、変更されたりした場合、新しい電話番号または変更された電話番号に対して、音声ポート コンフィギュレーション モードで **station-id number** コマンドが自動的に追加されます。登録中に Cisco VG224 が Cisco Unified Communications Manager から DN を受信するたびに、保存済みの DN で新しい DN がチェックされます。1 つでも DN が異なる場合、バックグラウンド保存がトリガーされ、DN が station-id number 設定に保存されます。再起動後に Cisco VG224 を Cisco Unified SRST に登録する必要がある場合、保存済みの DN を使用して Cisco Unified SRST で対応するアナログ電話機を登録します。

## Cisco Unified SRST

- Cisco SRST 3.3 の場合 : Cisco IOS Release 12.3(14)T 以降のリリース。
- Cisco SRST 3.4 および Cisco Unified SRST 4.0 の場合 : Cisco IOS Release 12.4(2)T 以降のリリース。

## Cisco Unified Communications Manager

- 本書では、Cisco Unified Communications Manager または Cisco Unified CME の詳しい設定方法は説明しません。インストールおよび設定手順については、該当する製品のマニュアルを参照してください。

# アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックのイネーブル化に関する制約事項

- スイッチオーバーとスイッチバックは、正常な方法を使用した場合のみサポートされます。その他のスイッチオーバーおよびスイッチバック方式はサポートされません。
- Cisco Unified SRST では基本コールのみがサポートされ、補足機能はサポートされません。

- Cisco Unified SRST では、Cisco Unified Communications Manager Express (Cisco Unified CME) のアナログ エンドポイントに対してフォールバックが提供されません。

# アナログ FXS ポートでのコール制御のための Cisco Unified SRST へのフォールバックをイネーブルにする方法

使用できなくなった場合にシステムがコール制御を行うシステムの順序を決定できるよう、リモート Cisco Unified Communications Manager サーバおよびローカル Cisco Unified SRST ルータにプライオリティ レベルを割り当てるには、次の手順を実行します。

## 手順の概要

1. `enable`
2. `configure terminal`
3. `sccp ccm group group-number`
4. `associate ccm identifier-number priority priority-number`
5. `switchover method {graceful | immediate}`
6. `switchover method {graceful | guard [guard-timeout] | immediate | uptime uptime-timeout}`
7. `end`

## 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<code>enable</code>  例： Router> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。  • プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ 2	<code>configure terminal</code>  例： Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<code>sccp ccm group group-number</code>  例： Router(config)# sccp ccm group 1	Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified SRST のグループを作成し、SCCP ccm コンフィギュレーション モードを開始します。  • <i>group-number</i> : グループを識別する番号。範囲は 1 ~ 65535 です。

コマンドまたはアクション	目的
<p><b>ステップ 4</b> <code>associate ccm identifier-number priority priority-number</code></p> <p><b>例 :</b> Router(config-sccp-ccm)# associate ccm 10 priority 1</p>	<p>Cisco Unified Communications Manager サーバまたは Cisco Unified SRST ルータをグループに追加し、グループ内でのプライオリティを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>identifier-number</b> : Cisco Unified Communications Manager サーバまたは Cisco Unified SRST ルータを識別する番号。これは、<b>sccp ccm</b> コマンドで割り当てられた番号です。「音声ゲートウェイでの SCCP のイネーブル化」(P.33) を参照してください。</li> <li><b>priority priority-number</b> : この Cisco Unified Communications Manager サーバまたは Cisco Unified SRST ルータのプライオリティを識別する番号。範囲は 1 ~ 4 で、1 が最大プライオリティです。Cisco Unified SRST に最も低いプライオリティを割り当てます。</li> </ul> <p><b>(注)</b> 2 番目に高いプライオリティ番号が入力された Cisco Unified Communications Manager サーバがバックアップ システムになります。</p>
<p><b>ステップ 5</b> <code>switchover method {graceful   immediate}</code></p> <p><b>例 :</b> Router(config-sccp-ccm)# switchover method graceful</p>	<p>(任意) プライマリ Cisco Unified Communications Manager への接続に失敗した場合に、音声ゲートウェイで使用するスイッチオーバー方式を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>graceful</b> : すべてのアクティブ セッションが正常に終了した場合にのみスイッチオーバーが発生します。サポートされるのはこの方式だけです。</li> <li><b>immediate</b> : アクティブな接続が存在するかどうかに関係なく、セカンダリコール制御システムへのスイッチオーバーがただちに発生します。</li> </ul> <p><b>(注)</b> デフォルトでは、<b>switchover method graceful</b> コマンドがイネーブルになっています。その他のスイッチオーバー方式はサポートされません。</p>
<p><b>ステップ 6</b> <code>switchback method {graceful   guard [guard-timeout]   immediate   uptime uptime-timeout}</code></p> <p><b>例 :</b> Router(config-sccp-ccm)# switchback method graceful</p>	<p>プライマリ、またはプライオリティの高い Cisco Unified Communications Manager が再び使用可能になった場合に、音声ゲートウェイで使用するスイッチバック方式を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>graceful</b> : すべてのアクティブ セッションが正常に終了した場合にのみスイッチバックが発生します。サポートされるのはこの方式だけです。</li> </ul> <p><b>(注)</b> <b>switchback method graceful</b> コマンドをイネーブルにする必要があります。その他のスイッチバック方式はサポートされません。</p>
<p><b>ステップ 7</b> <code>end</code></p> <p><b>例 :</b> Router(config-sccp-ccm)# end</p>	<p>SCCP ccm コンフィギュレーション モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。</p>

## SCCP および STC アプリケーションの設定例

次に、ファストイーサネット インターフェイス 0/0 で 2 台の Cisco Unified Communications Manager サーバおよび Cisco Unified SRST ルータへの SCCP 接続をイネーブルにする例を示します。SCCP グループ 1 では、IP アドレス 10.4.13.20 の Cisco Unified Communications Manager サーバにプライオリティ 1 が割り当てられ、プライマリコール制御システムになります。プライマリへの接続に障害が発生すると、コール制御が 10.4.13.70 のバックアップ Cisco Unified Communications Manager サーバに戻ります。両方の Cisco Unified Communications Manager サーバへの接続に障害が発生した場合、コール制御は 10.4.18.40 の Cisco Unified SRST ルータに戻ります。

```
Gateway# show running-config
.
.
.
sccp local FastEthernet0/0
sccp ccm 10.4.13.20 identifier 10
sccp ccm 10.4.13.70 identifier 12
sccp ccm 172.16.10.40 identifier 30
sccp
!
sccp ccm group 1
  associate ccm 10 priority 1
  associate ccm 12 priority 2
  associate ccm 30 priority 3
  switchback method graceful
!
!
```

## 参考資料

ここでは、Cisco 音声ゲートウェイの FXS ポート用の SCCP アナログ電話機サポートに関連する資料を示します。

## 関連資料

関連項目	参照先
Cisco Unified Communications Manager	<a href="#">Cisco Unified Communications Manager のマニュアル</a>
Cisco Unified Communications Manager Express	<a href="#">Cisco Unified Communications Manager Express のマニュアル</a>
Cisco IOS のデバッグ	『 <a href="#">Cisco IOS Debug Command Reference</a> 』
Cisco IOS の音声コマンド	『 <a href="#">Cisco IOS Voice Command Reference</a> 』
Cisco IOS の音声設定	『 <a href="#">Cisco IOS Voice Configuration Library</a> 』
Cisco 音声ゲートウェイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">Cisco VG200 シリーズのマニュアル</a></li> <li>• <a href="#">Cisco 1800 シリーズ サービス統合型ルータのマニュアル</a></li> <li>• <a href="#">Cisco 2800 サービス統合型ルータのマニュアル</a></li> <li>• <a href="#">Cisco 3800 シリーズ サービス統合型ルータのマニュアル</a></li> <li>• <a href="#">Cisco Unified 500 シリーズのマニュアル</a></li> </ul>
会議およびコード変換リソース	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 『<a href="#">Cisco Unified CallManager and Cisco IOS Interoperability Guide</a>』の「<a href="#">Configuring Enhanced Conferencing and Transcoding for Voice Gateway Routers</a>」の章</li> <li>• 『<a href="#">Cisco CallManager and IOS Gateway DSP Farm Configuration Example</a>』</li> </ul>

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。</p> <p>以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• テクニカル サポートを受ける</li> <li>• ソフトウェアをダウンロードする</li> <li>• セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける</li> <li>• ツールおよびリソースへアクセスする <ul style="list-style-type: none"> <li>- <a href="#">Product Alert</a> の受信登録</li> <li>- <a href="#">Field Notice</a> の受信登録</li> <li>- <a href="#">Bug Toolkit</a> を使用した既知の問題の検索</li> </ul> </li> <li>• <a href="#">Networking Professionals (NetPro)</a> コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する</li> <li>• <a href="#">トレーニング リソース</a> へアクセスする</li> <li>• <a href="#">TAC Case Collection</a> ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する</li> </ul> <p>この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/index.html">http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</a>